

ま ち の 話 題

豊岡

このとり荘を園児が訪問 仲良くいっしょに演奏会



保育園の先生の指導でみんな真剣に練習

9月1日、特別養護老人ホーム「このとり荘」を、豊陵保育園児（ひまわり組・4歳児）20人が訪問しました。この訪問は、毎月1回、定期的に行われており、施設に入所の方も楽しみにしているイベントのひとつです。この日は、季節に合わせた楽曲「虫の声」を施設の「器楽クラブ」の方と園児が一緒に歌ったり、また、各々が太鼓、トライアングル、カステネットなどの楽器を持って演奏したりと、楽しいひと時を過ごしました。帰り際、「バイバイ!!」と手を振る園児に、「ほんとに、かわいいんですよ」と目を細める入所の方も、名残惜しそうに手を振っていました。

城崎

とことんゆかた主義 ゆかた姿で 地元特産品を紹介

8月28日から30日までの3日間、城崎温泉木屋町広場では、城崎文化フェスタ実行委員会の主催による「とことんゆかた主義」が開催され、多くの人で賑わいました。28日には「ゆかたのファッションショー」、29日には「ゆかたでジャズ」、そして、最終日には「エンジョイゆかたモード」と題して、ゆかた姿でかばん、スイカ、そば、絹ゆかたなどの市内6地域の特産品が紹介されました。その後、ビンゴゲーム大会が行われ、ビンゴした方は次々に賞品の地元特産品を受け取っていました。午後9時からは花火が夜空を彩り、この夏のイベントを締めくくりました。



この夏最後のイベント「エンジョイゆかたモード」では、ゆかた姿で地元特産品の紹介やビンゴゲーム大会が行われた【関連記事14ページ掲載】

竹野

あかるいまちづくり講演会 やさしいハーモニーで 心もやさしく



エンディングには、観客は総立ちとなり感動の心を共有し合った

夏休み最後の思い出にと、8月28日、中竹野ふるさと館で子どもから高齢者までを対象にした「あかるいまちづくり講演会」が開催されました。今回は、アカペラグループ「パイロン」を招いて「優しさと思いやりのハーモニー」をテーマに人権コンサートが行われました。観衆は4人のすてきなハーモニーに魅了され、愛と勇気と平和のメッセージに耳を傾けました。参加者からは、「元気をもらいました」「戦争の悲惨さについて改めて考えさせられました」「本物のアカペラを生で聞いて感動しました」などの声が寄せられ、コンサートを通して人権を考えるよい機会となりました。

まちの情報などがありましたら、秘書広報課広報広聴係までご連絡ください。

日高

日高東中・ナイトウォーク

自信と連帯感を育む

日高東中学校1年生107人が、8月26日夜から27日朝にかけて、自校から竹野海岸までの約32キロメートルを夜間歩き通す「ナイトウォーク」に挑戦しました。これは、長距離を歩くことで、達成感と自信を生徒たちに感じとってもらおうと5年前から地域の協力を得て行われている行事です。

生徒たちは、保護者と学校のサポートのもと、お互いに励まし合いながら眠気をこらえ、夜を徹して8時間の道程を完歩し、ゴール後は、美しい朝日を浴びながら全員で記念写真を撮影しました。友情や連帯感が一層強まり、一生忘れられない思い出ができた夏の一夜でした。



安全タスキを付け、友達との会話を楽しみながら夜間歩行する生徒たち

出石

子供大名行列の会

夏季槍振り練習

掛け声は大きく、元氣よく！



保存会の方々がする槍の投げ方を真剣に見る生徒たち

8月22日から26日までの5日間、午前7時から出石中学校のグラウンドで、同中学1年生27人を対象に、子供大名行列の会の夏季槍振り練習が行われました。

この練習は、11月3日に行われる出石お城まつりに向けて毎年行われており、出石の伝統文化の継承と後継者の育成を図るために、出石町大名行列保存会の方々が指導しています。早朝の静けさの中、生徒が2人1組となり、元氣な掛け声とともに、長さ2メートル、重さ2.5キロの練習用の槍を相手に投げ渡ししながら、形かたや歩く練習をしていました。次回は10月に行われる予定で、仕上げには本物の槍を持って練習します。

但東

第24回芸能発表会

この日は私の晴れ舞台

8月27日、但東市民ホールで但東文化協会主催による「第24回芸能発表会」が行われました。

当日は、但東文化協会に加盟の大正琴・クラシックバレエ・民謡・詩吟・舞踊など27グループが、日ごろ練習してきた技術を熱演、熱唱されました。

子どもたちによる、かわいらしいクラシックバレエの披露では、我が子の晴れ舞台を一目見ようと、カメラやビデオを手にした家族の方が応援に来て、満席の会場が一際沸いていました。



華麗な踊りを披露する大西バレエ教室の子どもたち